

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2	学年	3	科	全学科
----	----	----	-----	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創意工夫を生かした音楽表現や、よさや美しさを深く味わう鑑賞の能力を伸ばし、音楽に対する理解を深める。主体的・協働的に諸活動に取り組み、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2、使用教科書・副教材

MOUSA2（教育芸術社）	愛唱歌集（教育芸術社）	高校生のための音楽研究ノート（教育芸術社）
---------------	-------------	-----------------------

3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	5月	(歌唱) 『上を向いて歩こう』 楽典 (楽譜の知識と書法、音名、音符と休符、リズム、拍子、反復記号、等 復習)	課題提出	10
	6月	器楽 『Prelude I』(ボディー・パーカッション) 鑑賞 <オペラ> 『トゥーランドット』	実技試験 期末考査	
二学期	7月	(歌唱) 『Nessun dorma!』 個人課題	課題提出 実技試験 期末考査	28
	8月	(器楽) <弦楽器> (ギター)		
	9月	<鍵盤楽器> (キーボード) <ハンドベル>		
	10月	創作 <リズム&メロディ> 鑑賞 <西洋音楽の流れと音楽史>		
	11月	<日本音楽の流れと伝統音楽> <世界の諸民族の音楽> 【楽典】 他		
三学期	12月	【発表会】 ※表現活動のまとめ	課題提出 実技試験 期末考査	22
	1月	(歌唱) <心の歌> (日本の歌)		
	2月	鑑賞 <ミュージカル>		
	3月	『オペラ座の怪人』 【楽典】 他		

4、評価の方法

主体的な言語活動	・音楽から感じとることを言葉で他者に伝え、それを共有できるようにする。
音楽への関心・意欲・態度	・音楽に関心を持ち、意欲を持って活動に取り組んでいるか、授業態度、提出課題、出席から総合的に判断する。
感受や表現の創意工夫	・作品の背景を考えながら楽譜や音楽を読み取り、発声や楽器の特徴を生かして表現を工夫しているかをみる。創作では表現意図を持って音楽をつくっているかを判断する。
音楽表現の技能	・記号や楽語を理解し、歌唱や演奏の基礎技術を習得し自在に表現できているかを確認する。
鑑賞の能力	・楽曲に対する理解を深め、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じ取りながら解釈したり考えたりして鑑賞できているかを確認する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の授業を大切にし、主体的、協働的に授業に取り組む。 ・提出課題は期日を守って提出する。 ・実技や鑑賞においては、自分自身や作品とじっくりと向き合う姿勢が大切である。
--